



自粛について

4月20日（月）

新型コロナウイルス感染症対策のために「自粛」という言葉が盛んに使われています。「自粛」とは、自分から進んで行動や態度をつつしむこと、と国語辞典に書かれています。誰かに言われたからやめるという意味ではありません。今回、我々の安心安全を確保するために「自粛を要請する」という表現が用いられています。誰かに我慢しなさいと言われて我慢するのでは、自粛本来の意味から離れてしまうように思います。誰もが労わりあって、少しでも過ごしやすい環境作りのために「自粛」できることが理想です。

今回の緊急事態は、すべての人が自ら行動を制御するべきと考えます。そういった意味では、自制（自分の感情や欲望を自分で抑えること）することも大切です。自分一人くらい守らなくてもいいだろう、などとは思わずに自制すれば、感染の危険性はより低くすることができます。

また、感染した人や感染の可能性がある人を差別化しないよう自重（自分の行いを慎んで軽々しくふるまわないこと）することも大切です。誰もが感染する可能性があると考えれば、思いやりのある行動ができると思います。

いずれにしても、これらのことばを意識してしまう状況が恨めしい限りです。

